

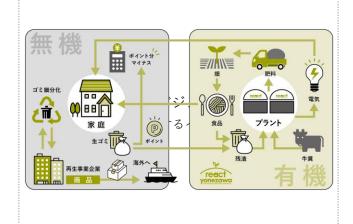
取組名称 「リアクトプロジェクト」 再生可能エネルギーをハブとした新しい循環社会の創造 団体設立後 の経過年数 3年 応募取組主体名称 株式会社リアクト米沢 活動地域 山形県米沢市 応募取組の 活動年数 2年

取組主体の種別

企業

学校 / NPO・任意団体 / 自治体 / 地域コミュニティ / 個人 / ユース部門(概ね30代以下の次世代を担う若手が中心となって実施する取組はこちらにもチェックしてください) / その他

応募取組に関連する 実行委員会特別賞 サステナブルデザイン賞 子どもエンパワーメント賞 / 環境と福祉賞 / 環境地域ブランディング賞 / 環境ひとづくり賞 / 環境社会イノベーション賞 地球と人への想いやり賞 SDGsビジネス賞 / EXPO2025 いのち動的平衡賞



取組の要旨

バイオガス発電プラントによる地域未利用資源を活用した再生可能エネルギーの創出と地球環境負荷の軽減、住民参加型の新しいエネルギーの循環システムの構築。また、その副産物を利用した農産品のブランディング・販売する事によって、弊社グループ・行政・地域農家・住民との連携しエネルギーと農産品のエシカル消費を目指す。そして、循環の見える化を図ることによる、食育、そしてエネ育を推進し子供たちの未来に貢献する。

実績の要旨

地域畜産農家からの畜産廃棄物・食品残渣を活用したバイオガス発電による再生可能エネルギーの創出。また、畜産廃棄物の適正処理による地球環境・周辺環境への負荷の軽減。安全な有機肥料の生産・販売、クラウドファンディングによる新商品の販売。地域農家との連携による農産品の生産・販売。地域大学との連携による農産品使用のレシピ開発。

取組評価の要旨	環境への貢献	畜産廃棄物・食品残渣の有効活用によるバイオガス発電での再生可能エネルギーの創出・環境負荷の軽減。
	社会・経済への貢献	副産物を利用した有機肥料による農産品・関連商品の販売。
	地域資源の活用	畜産廃棄物・食品残渣を有効活用による発電。地域特産品の高付加価値化。
	普及・汎用性	地域農家・食品加工業者・産廃業者・行政との連携はこの事業で必要不可欠であり、先進事例として体験ツアー・視察等で発信
	革新・ユニーク性	循環社会の見える化による理解の促進と、参加型の新しい循環社会の創出のため、企業・農家・行政・大学が各分野で参画している事。
	継続性	副産物利用による有機肥料・農産品の生産・販売拡大と、さらなる有効利用の創出。

展望の要旨

事業拡大による参加型のエネルギー循環社会の創出の推進すると共に、周知拡充によって楽しみながら・学びながら参加してもらえるプロジェクトにします。